

【1010 1学年金融リテラシー教育】

10月10日(木)に西日本シティ銀行折尾支店の皆様から「金融リテラシー」に関する講演を行っていただきました。人生100年時代の金融リテラシーということで、計画的に貯蓄することの大切さ、資産を運用することなどを学ぶことができました。途中タブレットを使用したり、生徒同士で意見交換を行うこともできました。新生徒会を中心に司会や片付け等も行い、47期生の成長もみることができた講演会でした。

○生徒の感想 ※ () 内は、出身中学校です。

治部田 美佳 (中間中)

私は金融リテラシー教育を通して、将来に向けた貯蓄の仕方を学ぶことができました。先取り貯蓄をすることで、目標達成の近道になるということが分かりました。将来の自分のためにまず目標を決め今のうちから少しずつ貯蓄をしていこうと思いました。しかし、お金は間違った使い方や無計画に使ってしまうと後戻りが難しくなってしまうという恐ろしさを持っているため、見通しを持って慎重に使い、自分に一番合った運用の仕方でお金と向き合っていこうと思います。そしてもしもの場合のために日頃から消費者トラブルについても関心を持って生活していきたいと思いました。

山下 銀仁 (花尾中)

私は小学生のころからお金に対して興味があり、硬貨や紙幣を調べたりしていました。そのため、今回の講演会をとても楽しみにしていました。特に興味を持った内容は、貯蓄の額が物価の変動により想定されていたものよりも減少する可能性があるということです。特に最近の世界情勢により物価の上昇が続き、貯蓄どころか普通の生活を送るのも簡単でなくなっていると感じています。今回の講演会を通して、少し先の未来を見据えた行動が大事になるということが分かりました。貯蓄や投資に挑戦し、今と未来のバランスを保ちつつ、社会の経済動向を利用して、不安を抱えずに生活していきたいです。

